

# 第21回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成21年2月

応募者名：愛媛県西条市建設部都市計画整備課

事業の名称：街路西条駅前干拓地線道路改良事業

実施都市名：愛媛県西条市

## 事業目的

本路線は重要港湾東予港とJR伊予西条駅を結ぶ幹線道路です。起点の壬生川新居浜野田線は東は四国縦貫自動車道、西は今治小松自動車道に連絡する交通の拠点です。本区間を整備することによって臨海部と中心市街地が結ばれ、臨海部の工場誘致の促進や水産物や水産加工物及び鉄工資材の搬入や製品搬出などの物流の効率化と中心市街地の活性化が図られます。

## 事業概要

事業名：街路西条駅前干拓地線道路改良事業

路線名：西条駅前干拓地線

事業箇所：西条市喜多川805-2～喜多川853-1

事業延長：683m

幅員：16m(2車線)

総事業費：10億5千万

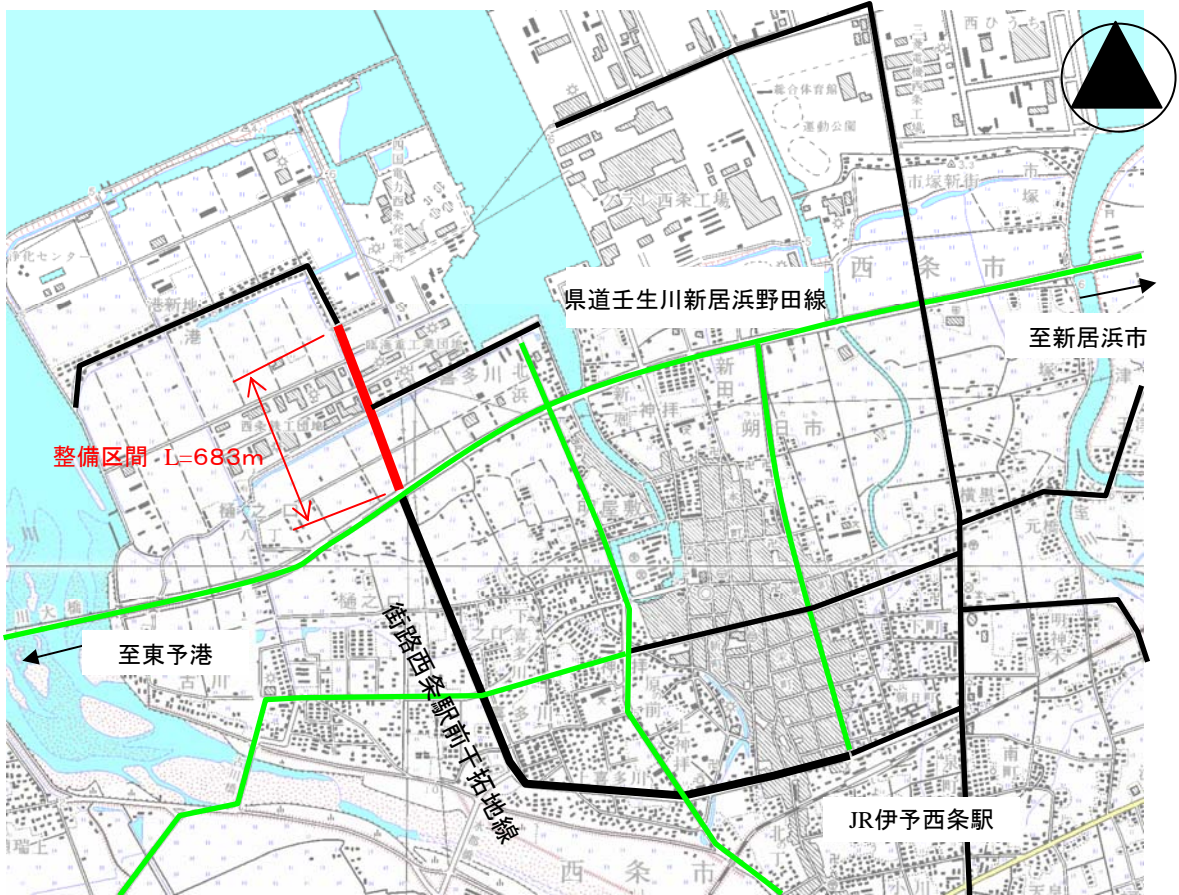
事業期間：平成14年～平成19年

本事業は、(主)壬生川新居浜野田線と臨海工業地を結んだ路線である。

このうち、公共下水道の雨水幹線を跨ぐ15.9mの橋梁区間がある。

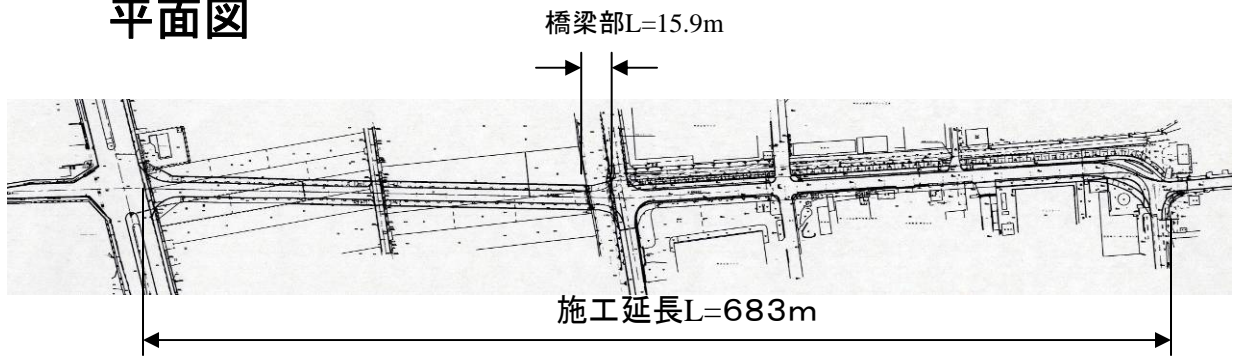
東予港への自動車交通が分散されたことによる渋滞緩和や、幅員3.5mの歩道を両側に整備したことにより、自転車通勤者や通学者の安全性が向上された。

# 事業位置図 S=1:25000

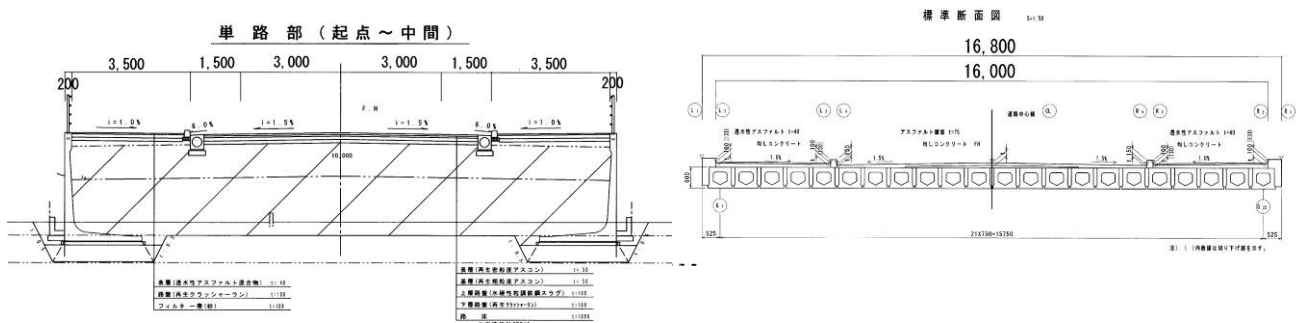


## 全体図(平面図・横断面図)

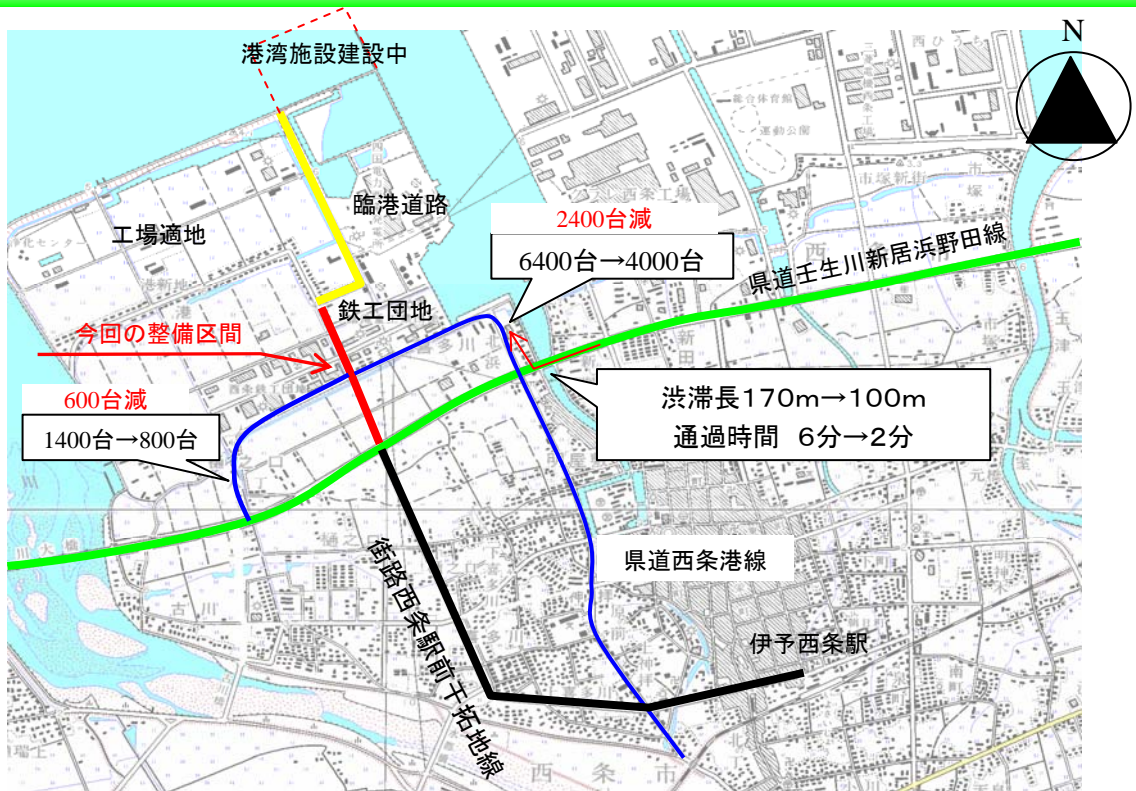
### 平面図



### 横断面図



# 街路西条駅前干拓地線の整備効果アピール資料



## ○事業概要

事業名：街路西条駅前干拓地線道路改進黨業  
 路線名：西条駅前干拓地線  
 事業箇所：西条市喜多川  
 事業延長：L= 683m  
 幅員：W=16.0m  
 総事業費：10億5千万  
 事業期間：H14～H19年度

## ○交通量調査結果

供用前 平成19年 7月24日実測  
 供用後 平成19年12月25日実測  
 ・交通量の推移  
 西条港線 6,400台→4,000台 **2,400台減！**  
 八丁1号線1,400台→800台  
 ◎西条港線の交通量約2/3に減少  
 ◎その他の市道も交通量の減少！

## 「整備効果」

### ○旅行時間の短縮

JR伊予西条駅から鉄工団地まで最大3分短縮  
 西条ICから鉄工団地まで最大4分短縮

### ○渋滞長の改善

(主)壬生川新居浜野田線(産業道路)の朝ピーク時  
 渋滞長 170m → 100m  
 通過時間 6分 → 2分



右折レーンの渋滞状況

## 「その他の事業効果」

○自歩道が整備されたことにより、通学者や通勤者及び地域住民の安全性が向上した。



整備された歩道

# 事業前写真

平成14年4月撮影



平成17年4月撮影



平成17年4月撮影



平成17年4月撮影



# 事業後写真

平成 21年1月撮影



平成 21年1月撮影



平成21年1月撮影



平成21年1月撮影

